津名地域で開催される地域福祉活動！の予定

日	時間	行事名	場所
10月 6日(月)	13:30	花水木サロン(大町)	大町会館
10月 8日(水)	11:00	生穂えがおサロン(生穂) 毎週水曜日	生穂会館
	10:00	高倉ふれあいカフェ(大町)	木曾上畑コミュニティプラザ
10月 9日(木)	13:30	中浜ふれあいサロン(佐野)	中浜クラブ
10月10日(金)	10:00	中田サロン(中田)	中田会館
	10:10	西谷サロン(志筑)	西谷サロン
10月15日(水)	10:00	大町上カフェ(大町)	大町上公会堂
	10:20	神ノ内サロン(佐野)	神ノ内会館
	14:00	在カフェ(塩田)	在会館
10月16日(木)	10:00	大町カフェ「いえもん」(大町)	大町会館
		生穂浜カフェ(生穂)	KOKAGE 工房
	13:30	木曾上サロン(大町)	木曾上公会堂
10月17日(金)	10:00	野田尾カフェ「 <small>みらい</small> 皆来」(生穂)	野田尾地域市民農園交流施設 <small>みらい</small> 皆来
10月22日(水)	10:00	高倉ふれあいカフェ(大町)	木曾上畑コミュニティプラザ
	13:00	里サロン(塩田)	里会館
10月23日(木)	13:30	長澤ひまわりカフェ(生穂)	長澤エコセンター
10月27日(月)	10:00	青葉サロン(塩田)	下司敬天会館
		高倉サロン(大町)	木曾上畑コミュニティプラザ
10月31日(金)	10:20	興隆寺サロン(佐野)	興隆寺会館

スマホ・パソコン困りごと相談所(相談のみ)

10月16日(木)・11月6日(木)
10時~11時30分(いえもんカフェと同時開催)
費用:100円 場所:大町会館
主催:大町まちづくり協議会

志筑公民館ふれあいサロン

10月1日(水)・8日(水)・15日(水)
*基本は毎月第1・2・3水曜日です
時間:10時~15時
場所:志筑公民館

興味のある方ならどなたでも参加できます

認知症カフェ "おひさま Cafe"

10月22日(水) 毎月第4水曜日
時間:10時~11時30分
場所:淡路市福祉会館1階会議室(志筑新島5-1)
飲み物代:100円
時間内なら自由に入退室できます。
問い合わせ先:090-9983-9019(関)
62-5214(社協つな)

介護者の集い場 「介護のはじめ」

10月7日(火)・11月4日(火)
時間:10時30分~12時頃
場所:omiyageya HATCH(八浄寺横)
問い合わせ先:
淡路市地域包括支援センター 64-2145
千鳥会在宅介護支援センター 62-7600
社協つな 62-5214

初心者向けスマホの勉強会です

「スマホのカメラを使ってみよう」

10月21日(火)10時~12時(要予約)
場所:淡路市福祉会館
お茶菓子代:100円
問い合わせ 社協つな TEL 62-5214

紙 この広報誌が不要になった場合は、資源ゴミの「その他の紙類」としてリサイクルにご協力をお願いします。

淡路市社協だより

編集・発行:淡路市社会福祉協議会
地域支えあいセンター つな
住所 淡路市志筑新島5-1
電話 0799-62-5214
FAX 0799-62-5503

すまいる つな 第185号
2025年10月発行

赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いいたします

「助け合い 広がる つながる 赤い羽根」をスローガンに、今年も共同募金運動が10月1日から始まりました。淡路市では、町内会を通じてお願いさせていただく戸別募金のほか、法人募金、学校募金、グッズ募金、バッジ募金、街頭募金など様々な募金運動を展開します。

本年度みなさまから寄せられた募金は、兵庫県共同募金会に送り、翌年度に約90%の金額が淡路市の地域福祉活動のために還元されます。また、残りの10%は兵庫県内の社会福祉施設の整備や、大規模災害に備えるための積立などに活用されます。みなさまの温かいご協力をよろしく申し上げます。

淡路市共同募金委員会

夏休みキッズパーティ(in 関西看護医療大学)

8/26(火) 関西看護医療大学で、夏休みキッズパーティが開催されました。

企画は、3年前に志筑まちづくり協議会に、志筑地区の力合わせにと、本会がお声掛けをして協議を重ね、他の団体やグループにも参画していただき、形を変えながら開催してきました。

今回は『夏休み中の子どものたちの楽しみ』にと、参画メンバーが、限られた時間の中で、いろいろな協議や関係機関に働きかけを行ってきました。

「夏休み中は学童保育に行っている児童も多いのでは…」と、担当課と話す機会を設けました。また、今回の企画を意気を感じて、人が人を呼んで、参画して下さるグループが増えていきました。

「多くの人たちが来たら対応できないし、少なければ寂しいし…」と思いながら蓋を開けたら、多くの地域の子もたちが来てくれて、それぞれのコーナーが大盛況となりました。

想定を超える来場者数に、冷や汗がでましたが、子どもたちや運営のみなさんの笑顔を見ると、いつしか子どもたちの賑やかな歓声も、心地よいBGMに聞こえるようになっていました。

フードコーナーは完売。ゲームや体験コーナーの行列は途切れませんでした。賑わいが落ち着いた会場の中では、出展者同士で「良かったら、うちでイベントするときに来てよ」と話す様子があり、新しいつながりの場にもなっていました。

イベントが終わり、参画者で振り返りの場を持つなかで、それぞれの立場や視点から「体力を使う大きなイベントも良かったけど、小さくても何回かに分けて、居場所になるような取り組みもできたら…」「学童の子どもたちに来てもらうだけじゃなく、調理室を貸してもらって、一緒に何か出来たらいいな」と新しいアイデアが出てきました。

来場してくれた子どもたち、そして参画してくださったみなさん。次回も楽しい企画でお会いしましょう。

この広報誌は、みなさんからお預かりしました「赤い羽根共同募金」の一部を財源にして発行しています

おおまち夏まつり

みんなが主役

8月24日(日)、大町小学校運動場で「おおまち夏まつり」が開催されました。テーマは『つながり合ってみんなが主役の夏まつり』。大町地域の各団体が中心となり、手作り企画、運営を行っており、まちづくり協議会の各部会や小学校の野球部、バレー部が分かれて、それぞれ模擬店を運営し、どこも大盛況。

運営のかたと話をする中で「他所に移った親子もたくさん来てくれている。久しぶりの再会で馴染みや思い出を改めて感じた。ふるさとの大町に帰ってきて来てくれて嬉しい」と満面の笑顔でした。

会場のいたるところで、子どもたちの歓声と、普段はあまり会わないかたたちどうしの再会に話が弾み、心地よい賑わいが続いていました。

高次脳機能障害家族会『いざなぎ』

「いざなぎ」は、高次脳機能障害のある当事者や家族が、不安や悩みを話し合える場として、平成27年に活動が始まりました。今年で10年を迎えます。

始まった頃は、参加者は当事者・家族の4名でしたが、現在では島内だけでなく、島外からも参加され、情報共有、勉強会、啓発活動、食事会等さまざまな活動を展開しています。

当事者や家族だけではなく、関心のある方は是非ともお寄りください。

☆開催日：毎月第2金曜日(1月・8月は休み)

☆時間：10時～12時

☆場所：田井会館

☆問い合わせ先：70-1575(事務局 杉山)

※高次脳機能障害とは

病気やケガなどにより脳が損傷することで起こる言語や記憶、注意など、認知機能の障害。見た目にはわかりづらい「見えない障がい」と言われています。

わがまちの「コミュニティカフェ」を紹介

特別なことが無いことこそが特別!

～高倉ふれあいカフェ～

9月10日(水)、大町の高倉ふれあいカフェに、室津地区の方が、見学に来られました。室津地区でコミュニティカフェを立ち上げたいと考え、カフェの様子を参考にしたいとの事でした。社協職員を通じて、見学の相談を世話人さんにした時は「うちはそんな特別なことなんてないで」と言われていましたが、見学者からは「お菓子がかわいく配置されている」「コーヒーを飲んだ後に、口直しのお茶が出るなんて、気遣いがすごい」と、何気ないあたり前の風景が特別だったんだと、逆にカフェの皆さんを感じる機会にもなりました。

高倉ふれあいカフェは、コロナ禍以前から始め、工夫しながら続けてきました。世話人さん達は「お話しして、私達が元気をもらえた。今度は、私達がお邪魔しに行きたい!」と新しい出会いを喜んでいました。

竹の子通信

過ぎ去りし夏に

こんにちは。残暑が厳しいですが、竹の子作業所は元気に活動をしています。

竹の子では初夏からテントを立てて、かき氷(50円)とラムネ(100円)を販売しています(竹の子カフェ)。

学生さん達も帰り道に寄って、涼を楽しんでくれています。また、近くの池でブラックバス釣りをしているかたもひと休みに寄ってくれています。メンバーが注文を聞いてお渡しして、談笑しています。

カフェは10月末までの予定です。お近くにお寄りの際は、ぜひお越しください。この紙面で竹の子作業所の活動を紹介していきますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

自動車運転延伸プロジェクト体験会を終えて...

自動車運転について考える

～興隆寺サロン～

昨年11月、関西総合リハビリテーション専門学校で、運転寿命(安心・安全に車を運転できる期間)について考える機会として、興隆寺サロンのメンバーで「自動車運転延伸プロジェクト体験会」に参加しました。

約1年が過ぎ「その後はいかがですか」と、9月12日(金)に専門学校の先生がサロンに来てくれて、振り返りをしました。振り返りの中で、参加者からは「慣れた道も、違うこと考えたらあかん」「基本的に、夜は運転を避けるようになったな」「気をつけて(集中して)運転することが大切」と話されていました。

「運転中に気を付けることを、ひとりで思い浮かべるのは大変やけど、みんなでこうやって話しあいながらだと共有できる。話し合うだけでも、また気をつけて運転しようと思えるわ」と、運転以外でも参加者間で話し合う姿が印象的でした。

淡路市共同募金委員会からの

9月から、淡路ハイウェイオアシス様にご協力をいただき、北側入口を入ってすぐのところに「ぐるぐるコイン募金箱」を設置しています。思わずコインを入れたくなる、ぐるぐると回る募金箱です。子どもはもちろん、大人も楽しく募金することができます。現在、日本全国の博物館などさまざまなところで120台が使用されているようです。新たな募金方法をぜひ体感してください。

↑ご覧ください

「こみゅにてい」フットサル交流会」参加者募集

フットサルやボール遊びを通じて、交流・仲間づくりをしながら楽しいひと時を過ごしませんか?スポーツが好きな方やはじめての方、スポーツを見るのが好きな方も、最近ちょっと運動不足な方もお気軽にご参加ください!『一緒に楽しもう!』

◇日時 11月9日(日) 14:00~16:00

◇場所 浦小学校体育館(淡路市浦701)

◇内容 フットサル、ボール遊び

◇対象 障がいのある方や家族、興味・関心のある方ならどなたでも

◇参加費 100円(保険代)

◇持ち物 体育館シューズまたは上履き、飲み物、タオル、着替え等

◇申込締切 11月6日(水)

◇申込み・問い合わせ QRコード、もしくは、淡路市社協地域支えあいセンターひがしうら 74-4877 まで

手作り募金箱!

応募ありがとうございました

8月20日から9月10日にかけて、淡路市内の小学生を対象に手作り募金箱を募集したところ、アイデアを凝らした素敵な作品が集まりました。応募していただいた募金箱は、各センター事務所、さぬきうどん「幸来」などで今年度の募金運動に活用させていただきます。ご応募ありがとうございました。

バッジ募金!

津名フォトクラブに協力いただき、淡路花さじきのひまわり畑を背景にした R7 赤い羽根あわ神オリジナルバッジを作成しました。600円以上の募金で、オリジナルバッジ1個を進呈します。各地域支えあいセンターにお問い合わせください。バッジ募金にもご協力よろしくお願ひします。